

# 進路支援通信

<R5-NO.1>



湘南支援学校  
支援連携グループ  
進路支援班

SHONAN SHINROSHIEN NEWS LETTER

2023年5月2日

入学と進級、おめでとうございます。新しい環境、新しいメンバー、新しい…いろいろと変化のあるときは、大人も子どもも緊張の日々です。しかし変化によって生まれる新たな発見や成長もあります。きっとあとで振り返ってみれば「そんな時もあったね」と一つの経験値として語れる日が来る…そう信じて、今日できることからコツコツと、という気持ちでおります。

今年度の進路支援班は、中学部と高等部の教員で構成されています。「高等部になったらどうなるのか?」、「進路って何か?」、「今からできることは何か?」…この通信は小中高等部すべての保護者の皆様向けに発行しています。保護者の皆様のご心配や疑問に対して情報提供できるよう、努めてまいります。

どうぞよろしく願いいたします。

## 今年度の進路関係の予定



時期	行事	内容
5/24(水) 10:00~13:00 (時間内の出入り自由)	湘南ひらつか福祉事業所 <b>合同説明会</b> (場所:平塚総合体育館)	事業所の方のお話を直接聞ける機会です。予約不要です。ご都合のつく時間にお気軽にお越しください。
7/3(月)~14(金) 7/24(月)~8/31(木) 10/30(月)~11/17(金)	湘南ひらつか福祉事業所 <b>見学会</b>	各福祉事業所への <b>見学</b> ができる機会です。申し込み方法は近日中に配付します。 この期間外での見学は進路担当へおたずねください。
10月	PTA 進路 <b>見学会</b>	詳細が決まり次第、お知らせします。
11月	PTA 進路 <b>学習会</b>	
1月	障害者雇用部会共催「企業と語ろう」	

## 【福祉事業所とは】

進路でいう福祉事業所とは、高等部卒業後に福祉サービスを使いながら仕事をする場所です。

企業就労に向けて訓練的な事業を展開する「就労移行支援事業所」や「就労継続支援事業所(A型・B型)」、体力づくりや生活リズムを整えることを主体に展開する「生活介護」、自分のペースで仕事を行う「地域活動支援センター」など、さまざまな事業の形態があります。

高等部になると、実際に事業所へ1~2週間通って活動体験をする「現場実習」に行くことになります。その前に保護者・本人が見学しておくともスムーズです。まずは先日配付の『福祉事業所一覧』の冊子、そして5/24の合同説明会で情報を集めていただき、家から通いやすそうなところや、活動内容に興味のあるところをチェックしてみてください。実際に見学してみると、事業所の雰囲気がとてもよくわかります。本人が、本人らしく過ごせる場所はどのようなところなのか?夏休み期間はぜひ、本人も一緒に見学してみて、卒業後の生活のイメージを考えていきましょう。

裏面あり

## 今年度の進路支援班メンバー紹介

進路について何かご不明なことがあるときは、  
以下の担当者または学部長におたずねください。  
後日、進路担当からご連絡させていただくこともあります。

### 【進路支援班 自己紹介】～テーマは『お金にまつわるエピソード』～

昨年度、「企業と語ろう」で、とある会社の社長がお話しされていたことです。「小さい頃から自分でお金を使う経験をしていないと、お金を稼ぎたい、欲しいものを手に入れるためには〇〇しなければならない」という気持ちが育ちにくい、とおっしゃっていました。というわけで、今回はメンバーそれぞれの「お金にまつわるエピソード」を自己紹介に代えさせていただきます。

支援連携 グループリーダー	はしづめ きょうこ 橋爪 京子	中学部	なおた きょうすけ 直田 京祐
高1 進路担当	こなか はやと 小中 勇人	高1 学年進路	たかはし りょうすけ 高橋 良輔
高2 進路担当	たかはし ゆきこ 高橋 薫子	高2 学年進路	たなか げんき ひぐち みさと 田中 元気・樋口 美聖
高3 進路担当	もり ちかこ 森 千佳子	高3 学年進路	たかはし こうた 高橋 功太